

第1回 全国大学書道パフォーマンス大会 —本格的書のステージ—

開催要項

- 趣旨** 本大会は、書道を学ぶ大学生及びそれに準ずる者を対象とし、古典をベースに、書法に重きを置いた、近年盛んな書道パフォーマンスと席上揮毫の融合、すなわち、新しい「本格的書のステージ」を創出することを目指します。
これにより、王道の書が、新たな社会との繋がりをもち、次世代にさらに継承され発展し、日本の伝統文化の進展に大きく貢献することを目指します。
- 日程** 令和8年4月 1日（水）参加申込受付開始（事務局へ資料提出）
4月 1日（水）審査員発表
5月11日（月）参加申込締め切り
5月下旬 予選（非公開）
6月 1日（月）本選出場チーム発表（日本書芸院ホームページ）
6月15日（月）本選出場チーム受付締め切り（事務局へ資料提出）
7月12日（日）本選（グランフロント大阪 北館1階 ナレッジプラザ）
8月23日（日）受賞チームによるパフォーマンス披露（エル・おおさか 2階 エル・シアター）
同会場で開催される「第31回全日本高校・大学生書道展」授賞式で披露
- 主催** 公益社団法人日本書芸院、読売新聞社
- 後援** 日本書道文化協会、大阪府、大阪市、読売テレビ、NHK大阪放送局、ラジオ関西
- 参加資格**
 - 国内外の大学等（専門学校・短期大学・大学院を含む）に在籍している者。
 - 上記に準ずる者で、主催者が特に参加を認めた者。
 - 本大会開催年度の4月1日現在において、年齢が満25歳以下の者。
 - 1チームの揮毫者は3名以上10名以内。所属大学は同一でなくても良い。
 - 同じ大学から複数チームの申し込み可。ただしメンバーは重複することはできない。
- パフォーマンス規程**

用紙 縦4m×横6m以内の用紙を参加チームが準備

用具 (1) 筆・墨・墨汁等の用具、衣装、音響等は、参加チームが準備。
(2) 書道用の墨（パフォーマンス用、カラー墨汁など）を使用。
(3) 作品掲揚用ステンレス製ポール4本を貸与。

時間 開始挨拶（「お願いします」等）⇒揮毫⇒作品掲示（15秒）⇒終了挨拶（「ありがとうございました」等）開始挨拶から終了挨拶まで6分以内。

音源 編集および構成を完了させた単トラックの音楽CDを指定期日までに提出。

服装 公序良俗に反しない、品位ある服装。
- 審査** (1) 構成
 - ①予選 作品写真・動画による審査【5月下旬、非公開】
 - ②本選 実演審査【7月12日（日）午後1時 グランフロント大阪北館1階 ナレッジプラザ】
出場チームの代表者2名は午前9時30分集合、その他のメンバーは午前11時集合

(2) 出場

- ①本選出場は、予選通過7チーム程度。
- ②本選のパフォーマンス順は、主催者による抽選で事前に決定し公表。

(3) 審査員

- ①予選・本選とも、主催者が委託した審査員が採点。
- ②本選審査員は後日発表。

(4) 評価基準（100点満点）

①技術の習熟度（55点満点）

- イ 用筆の練度
- ロ 書の古典の理解と現代的再表現
- ハ 複数の書体による調和

②作品の出来栄え（完成度）（25点満点）

- イ 紙面における変化と統一感
- ロ テーマ性

③芸術性（20点満点）

- イ 演技全体の構成
- ロ 感興の享受

（揮毫を通じ、文字・形・運筆・言葉・音などの総合的な芸術の表現方法が鑑賞者の感覚に働きかけ、感動を呼び起こすか）

〈その他〉

本格の書に相応しい身体表現に努め、特に揮毫する者は、揮毫時、不要な所作は控える。

8. 表彰 (1) 本選出場チームには、活動支援金3万円を授与。

(2) 本選における表彰は以下の通り。

- ①最優秀賞（技術・表現など全てにおいて卓越）賞金10万円。
- ②技能賞（技術・作品構成など）賞金3万円。
- ③敢闘賞（挑戦・努力・熱意など）賞金3万円。
- ④特別審査員賞 賞金3万円

9. 参加申込

受付期間 4月1日（水）～5月11日（月）

提出資料 ①参加申込書・使用楽曲報告書・企画書（日本書芸院ホームページをご参照ください。）

②揮毫作品写真および画像データ

③パフォーマンス動画データ

参加料 無料

10. 注意事項

参加希望者は、本要項および、別紙「大会規則」を熟読・理解し、同意のうえ応募すること。
応募をもって内容に同意したものとみなします。

参加申込 全国大学書道パフォーマンス大会事務局

問い合わせ 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル7階 公益社団法人日本書芸院内

TEL：06-6945-4501 FAX：06-6945-4505 E-mail：info@nihonshogeiin.or.jp